

肺癌に対する Bevacizumab+CPT-11+PTX療法

(アバスチン+イリノテカン+パクリタキセル)

)RPHW_D RPHW_I

2014年03月01日 承認

2019年09月25日 改訂(第8版)

Dr.sign

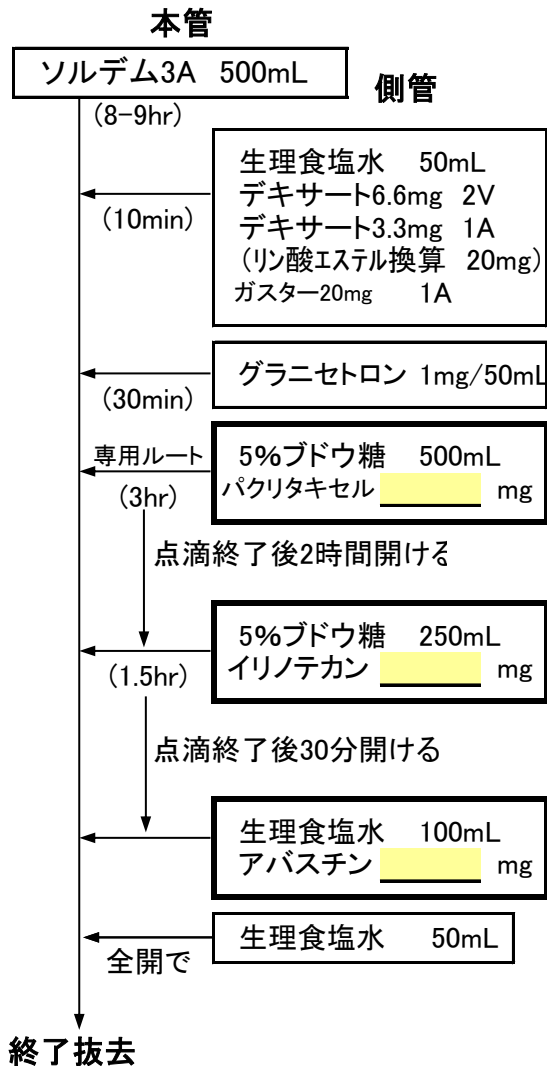
Ns.sign

Ph.sign

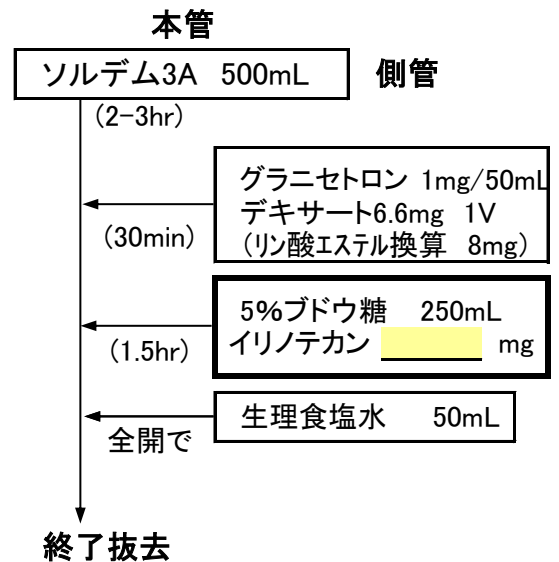
病棟・科名	登録番号	氏名	年齢	身長	体重	体表面積
	<<SYPID>>	<<ORIBP_KANJI>>	様 <<SYAGE>>	cm	kg	m ²
疾患名	施行予定日	実施サイクル	【調製指示(初日)】			
	月 日 ~ ()コース目	コース予定	☐ 調製可 ☐ TEL連絡後調製			
アルコール過敏症	備考[標準投与量逸脱など]		【調製指示(8日目)】			
☐ なし ☐ あり(慎重投与)			☐ 調製可 ☐ TEL連絡後調製			
			放射線併用			
			☐ 有 ☐ 無			

Day1 (/ /)

※初回のみモニタを装着すること!!



Day8 (/ /)



初回 : 90分かけてdiv

↓ (忍耐力良好)

2回目 : 60分で投与可

↓ (忍耐力良好)

以降 : 30分で投与可

Day2 (/ /) ~ Day3 (/ /)

Day9 (/ /) ~ Day10 (/ /)

デカドロン錠 1回 8錠を
1日2回(朝昼食後) 服用

【指示】

- ◇悪心、嘔吐著明時
- (1) 投与翌日、翌々日 グラニセトロンゼリー
 - (2) (1)で無効時、テルペラン錠
- ◇吃逆著明時
- (1) プリンペラン1A iv
 - (2) (1)で無効時、ランドセン 1.5mg 3× 開始

Bevacizumab+CPT-11+PTX療法

標準投与量:

Bev	15 mg/kg	day1
CPT-11	50mg/m ²	day1,8
PTX	180 mg/m ²	day1
		4週毎

